



地震で被災した道路の復旧工事を推進中です！

国道6号は、地震により道路沈下や盛土法面崩落等の被害が発生し、これまでに応急復旧工事が完了しています。福島第一原発から20km圏内の警戒区域（南相馬市原町区大甕以南）を除き、通行可能です。今後は、被害の程度、危険性を考慮し、緊急性の高い箇所から順次復旧工事を進めていきます。

復旧工事施工箇所の中で、緊急性の高い盛土法面崩落の被害を受けた、南相馬市鹿島区川子地内の国道6号については、7月26日に迂回させ、地震により緩んだ地盤を補強する復旧工事に着手しています。

工事期間は、降雨など気象条件により変動しますが、9月上旬の復旧を目指して鋭意推進中です。

工事は安全第一で進めていますが、お近くを通行の際は安全な通行を宜しくお願いします。

また、度重なる余震の影響により、本区間のみならず道路の沈下などが続いており、道路に段差などが発生していますので、安全な通行をお願いします。



▲南相馬市鹿島区川子の迂回路状況

陸上自衛隊の皆さん、長い間お疲れ様でした。

5月4日から原町維持出張所構内で活動されていた陸上自衛隊第一空挺団通信中隊の皆さんが、南相馬市での任務を完了し、6月20日に帰還されました。

陸上自衛隊の皆さんは、5月4日から撤収までの延べ48日間にわたり原町維持出張所防災除雪ステーションを基地として活動し、福島県内で活動している自衛隊の各部隊間の通信網の確保や通信隊の中継基地としての任務にあたられました。



▲帰還にあたり、互いに激励の言葉と固い握手を交わす森田中隊長(左)と奥出張所長(右)



▲任務の間、防災除雪ステーションを中継基地・宿泊場所として提供しました。

8月は「道路ふれあい月間」です。「ふしぎだね この道歩くとほっとする」(H23年度推進標語)

国道6号に関するお問い合わせ等はお気軽にどうぞ！！

〒975-0038 南相馬市原町区日の出町289

Tel 0244-22-2530 Fax 0244-24-1640

国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所 原町維持出張所

※広野町(いわき市境)～新地町(宮城県境)の国道6号を管理しています。

東日本大震災関係功労者として表彰されました。

東北地方整備局長表彰の受賞おめでとうございます。

7月29日に仙台市国際センターで、3月11日に発生した東日本大震災で貢献のあった団体等へ対して、東日本大震災関係功労者の表彰式が行われました。

相双地方の団体では、原町維持出張所管内の国道6号の早期交通確保のための応急復旧作業や緊急避難者の受入、被災地の搜索活動の支援で貢献のあった3団体が東北地方整備局長表彰を受賞しました。

庄司建設工業株式会社



庄司建設工業株式会社は、3月11日に発生した東日本大震災に際し、震災発生直後から国道6号の応急復旧作業に従事し、新地町、南相馬市の冠水箇所の瓦礫撤去作業や通行不能箇所へのバリケードの設置、カラーコーン等の資機材の確保等に尽力されました。

また、福島第一原発の事故発生後には、本社が屋内待避区域内になり、会社機能の維持も困難になるなか、建設機械や作業員の確保に努め、早期に維持工事を再開するなど、国道6号の交通確保及び災害復旧に尽力されました。

道の駅「南相馬」 大竹 健次 駅長

道の駅「南相馬」は、建物に一部被害を受けながらも、一時避難所指定期間中は、24時間体制でロビーや多目的ホールへ被災地域の住民の受け入れを続け、炊き出し等の提供による避難者支援を行いました。



▲大竹健次駅長

また、福島第一原発の事故に伴う屋内待避区域に設定された後も、大竹駅長は毎日出勤し、津波被災地域の搜索にあたる関係者のため、自らトイレの清掃を続けるなど被災箇所搜索隊へのサポート活動に尽力されました。

道の駅「そうま」 新妻 良一 駅長

道の駅「そうま」は、一時避難所等への指定はされていなかったにも関わらず、地震当日の夕方には行く先を失った津波被災地域の住民などを道路情報コーナーのロビーなどで24時間受け入れ続けました。



▲新妻良一駅長

また、新妻駅長自身も自宅が津波で被災している状況のなか、道の駅に集まった避難者の受け入れを続け、飲食物の無料提供や夜間の暖房、道路情報の提供など被災者支援に尽力されました。

福島県浜通りのみち情報をチェック！

磐城国道事務所HP



<http://www.thr.mlit.go.jp/iwaki>



<http://keitai.thr.mlit.go.jp/iwaki/i>

携帯サイト



<http://keitai.thr.mlit.go.jp/iwaki/v>



<http://keitai.thr.mlit.go.jp/iwaki/ez>

